

# 最初にお読みください

## 本紙内のマーク説明

<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
<b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。
<b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなったり、機能停止を招く内容を示しています。
<b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

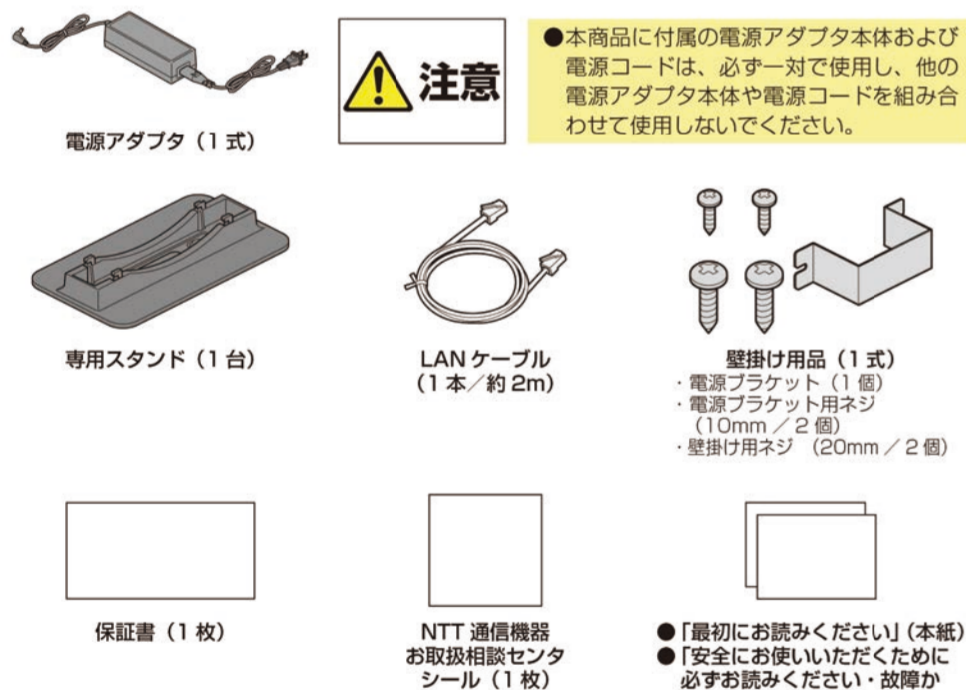
## 1. セットを確認する

### 本体



OG2310Xi (1台)

### 付属品



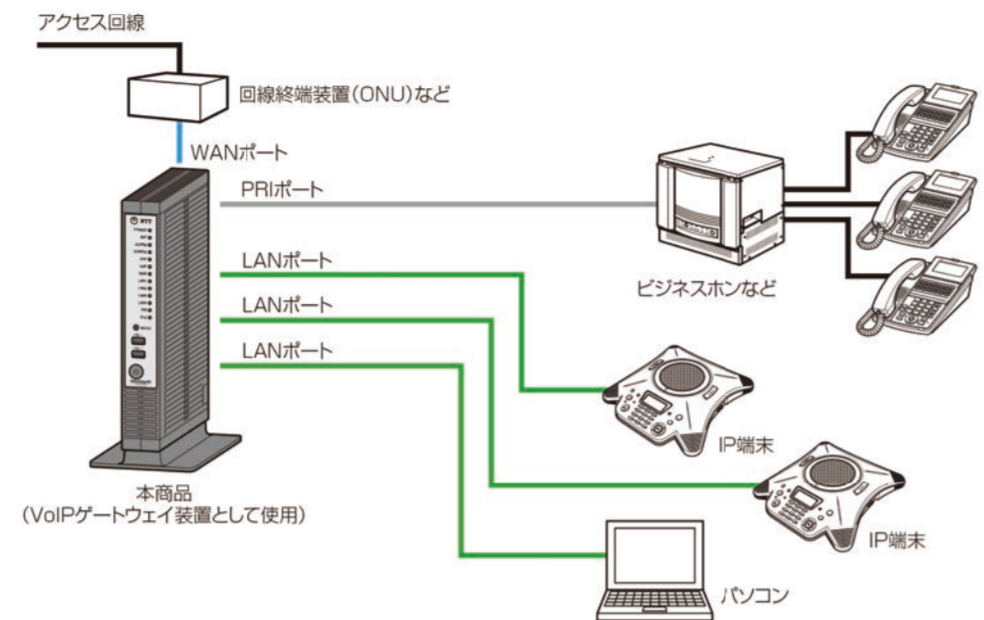
- セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- 付属品の形状は一例です。

## 2. 本商品でできること

本商品はひかり電話サービス対応機器です。PRI ポートに既設のビジネスホンなどの ISDN (INS ネット 1500) 回線収容の機器を接続することで、ひかり電話サービス等の利用を可能にする VoIP ゲートウェイ装置です。また、複数の VoIP ゲートウェイ装置を集約するゲートウェイ集約装置として使用することも可能です。

### 構成例 1: VoIP ゲートウェイ装置として使用する場合 (本商品単独使用)

本商品の PRI ポートに既設のビジネスホンなどの INS ネット 1500 回線収容の機器を接続することで、ひかり電話サービス等の利用が可能です。さらに、本商品の LAN ポート下部に最大 8 台までの IP 端末を収容することができます。



### ワンポイント

●本商品のブロードバンドルータ機能により、LAN ポートに接続したパソコンをインターネットに接続することができます。

### お願い

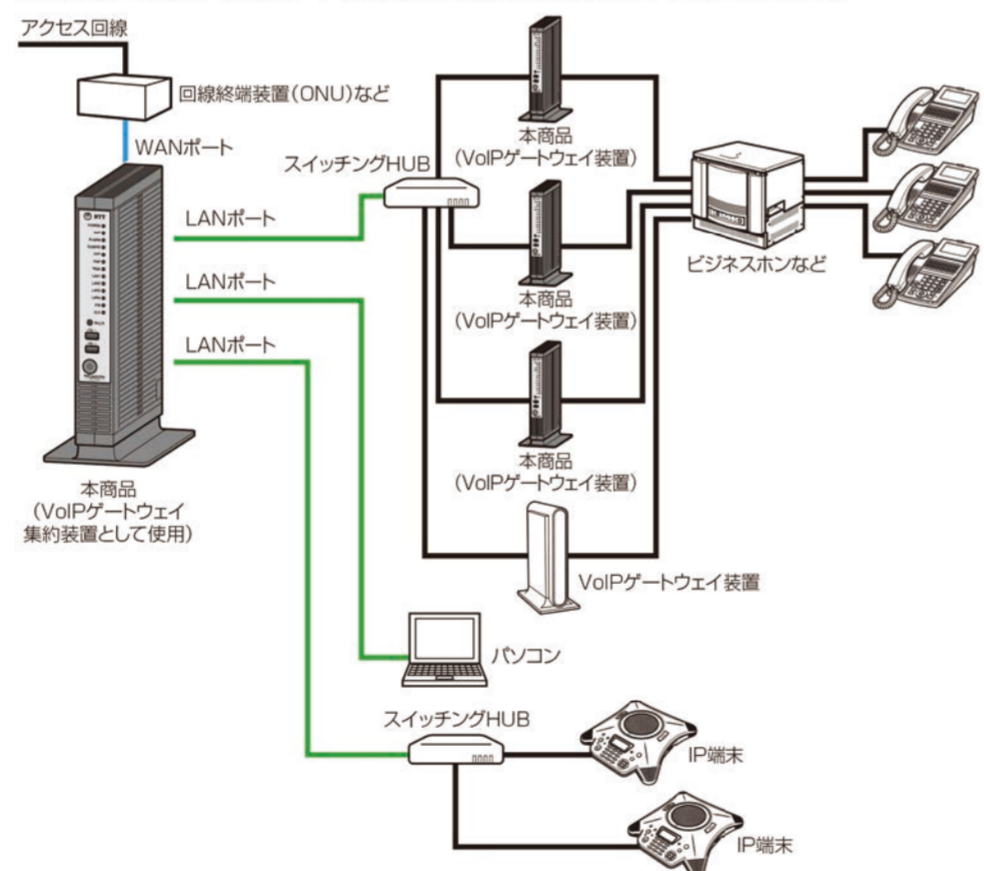
●本商品の LAN ポートに、DHCP サーバ機能を持った機器を接続しないでください。通信が正常にできない場合があります。

### お知らせ

- インターネットに接続する場合は、別途プロバイダとの契約が必要です。
- ブロードバンド環境では回線状況などによって通信速度が変化します。そのため PPPoE のスループットは、実際の使用環境における保証値ではありません。

### 構成例 2: VoIP ゲートウェイ集約装置として使用する場合 (ひかり電話ご利用時)

本商品を VoIP ゲートウェイ集約装置として使用する場合は、LAN ポート下部に最大 38 台までの VoIP ゲートウェイ装置と最大 8 台までの IP 端末を収容することができ、同時に最大 300 チャンネルの通話が可能です (PRI ポート使用時の同時通話は、最大 50 チャンネルとなります)。



### ワンポイント

●本商品のブロードバンドルータ機能により、LAN ポートに接続したパソコンをインターネットに接続することができます。

### お願い

- IP 端末や VoIP ゲートウェイ装置をスイッチング HUB に接続する場合は、オートネゴシエーションに対応した HUB を使用してください。IP 端末や VoIP ゲートウェイ装置を接続しているスイッチング HUB にパソコン等、高トラフィックとなる機器を一緒に接続しないでください。音声劣化などの原因となります。
- IP 端末は、本商品の下部に接続した VoIP ゲートウェイ装置に接続しないでください。ノイズなどの原因となります。
- 本商品の LAN ポートに、DHCP サーバ機能を持った機器を接続しないでください。通信が正常にできない場合があります。

### お知らせ

- インターネットに接続する場合は、別途プロバイダとの契約が必要です。
- ブロードバンド環境では回線状況などによって通信速度が変化します。そのため PPPoE のスループットは、実際の使用環境における保証値ではありません。

## 3. 本商品の特長

### ひかり電話サービスに対応

ひかり電話網を利用して、本商品に接続したビジネスホン等からひかり電話を利用することができます。

### 最大 300 チャンネルの同時通話が可能

最大 300 チャンネルの同時通話ができます (PRI ポート未使用の VoIP ゲートウェイ集約装置としてご利用時)。

※ PRI ポート使用時の同時通話は、最大 50 チャンネルとなります。

### 最大 7000 個の電話番号が利用可能

最大 7000 個の電話番号が利用できます。

### 固定電話相当の音声品質

ひかり電話をご利用の場合、音声パケットを優先して扱うので、固定電話相当の音声品質を実現します。

### ナンバー・ディスプレイに対応

ナンバー・ディスプレイ対応ビジネスホンなどを利用することで、電話をかけてきた相手の方の電話番号などを表示させることができます。

※ご利用には、現在のご契約内容により別途ご契約が必要な場合があります。

### ギガビット Ethernet 対応

本商品の LAN/WAN インタフェースはギガビット Ethernet に対応しており、PPPoE のスループットは最大 1Gbit/s を提供可能です。

### ブロードバンドルータ機能内蔵

ブロードバンドルータ機能を内蔵していますので、本商品の LAN ポート下部に接続したパソコンからインターネットに接続することが可能です。

### 緊急通報も可能

ひかり電話をご利用の場合、緊急通報 (110 番、118 番、119 番)、災害伝言ダイヤル (171 番) のご利用が可能です。

### 最新のファームウェアに自動的にバージョンアップ

ひかり電話回線 (フレッツ 光ネクスト) 等に常時接続することで、最新のファームウェアに自動的にバージョンアップします。

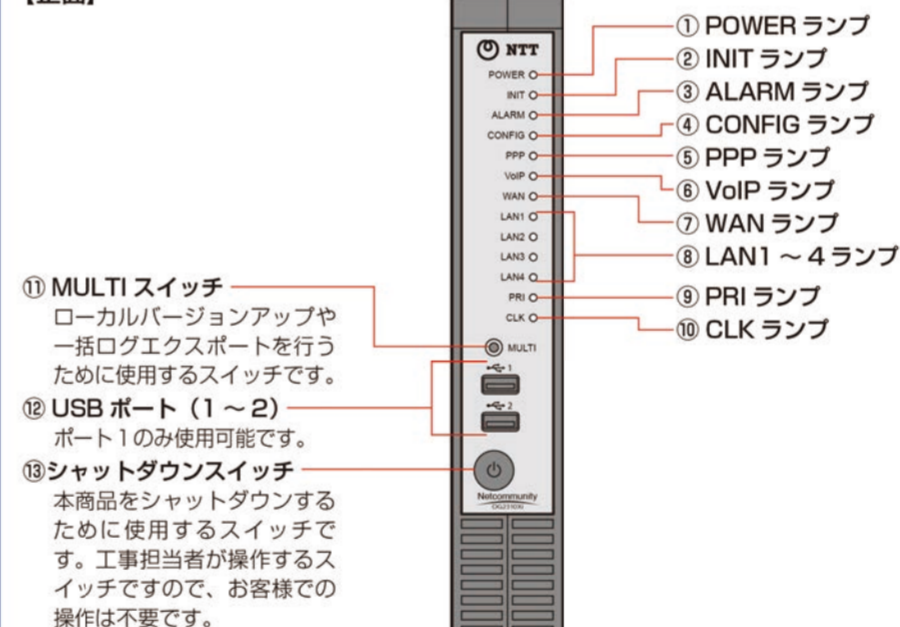
### IP 端末収容が可能

本商品の LAN ポート下部に IP 端末を収容することで、映像通話、IP 電話会議等が可能です。また、高音質音声での通話が可能です (IP 端末同士の通話の場合)。

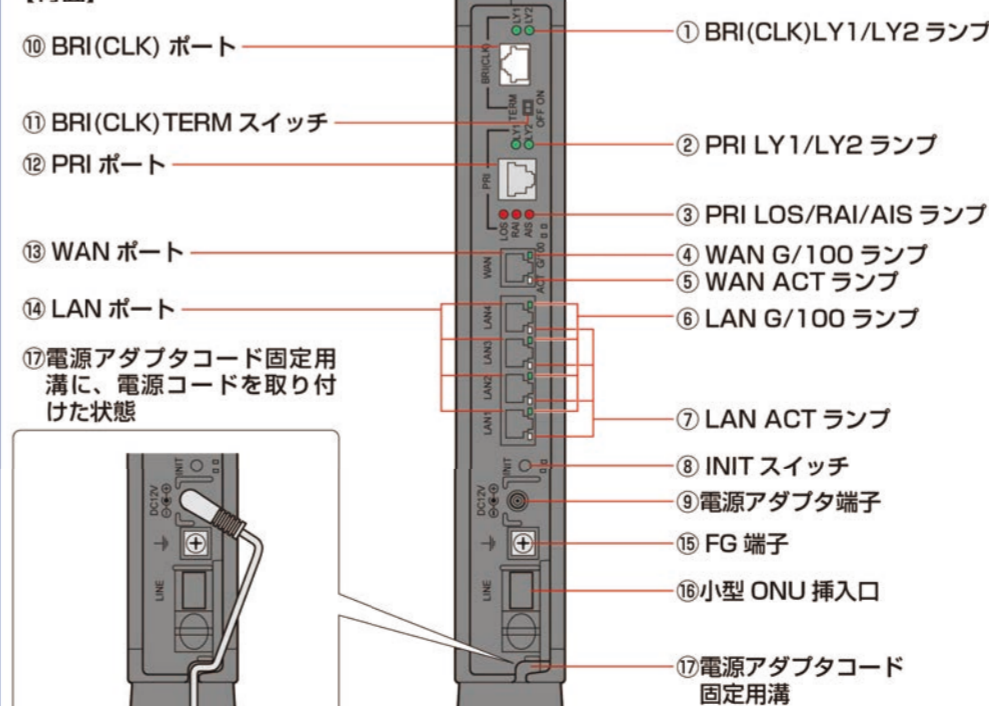
## 4. 各部の名称

各ランプ、ポート名などの詳細説明は、「取扱説明書」(別冊)の「1 お使いになる前に」の「各部の名前」(P1-6)を参照してください。

### 【正面】



### 【背面】

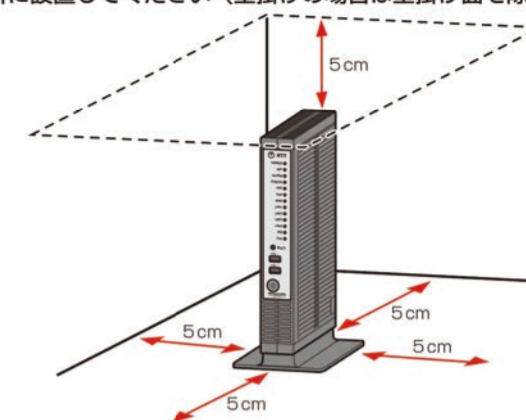


## 5. 設置・接続

本商品は専用スタンドを取り付けて縦置きで設置するほかに、横置きにしたり、壁に取り付けることができます。どの設置方法でも必ず専用スタンドを使用のうえ設置します。

### 設置場所について

本商品は、縦置きの場合も、横置きの場合も前後左右 5 cm、上 5 cm 以内に、パソコンや壁などの物がない場所に設置してください (壁掛けの場合は壁掛け面を除きます)。



### 注意

換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因になります。

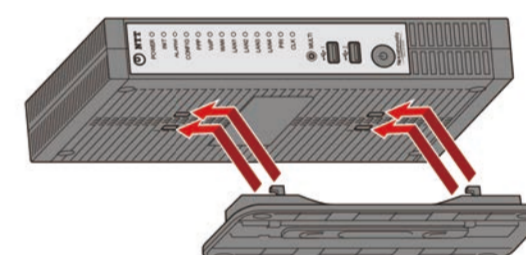
### 縦置きするには

図のように、本商品本体に付属品の専用スタンドを付けて縦置きでご使用ください。



### 横置きするには

付属品の専用スタンドを使用して、本商品を横置きすることができます。



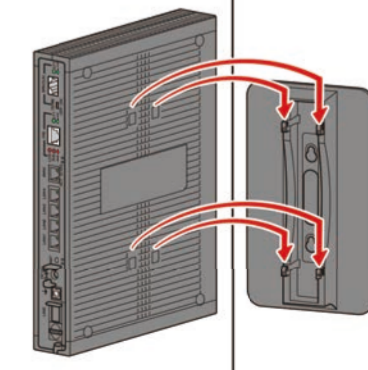
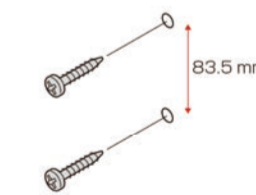
### 注意

横置き時にも必ず専用スタンドを使用してください。本商品の上部には、なにも置かないでください。換気が悪くなると本商品内部の温度が上がり、故障の原因になります。

### 壁に取り付けるには

本商品を壁に取り付けて使用することができます。付属品の壁掛け用ネジ (長さ 20mm) 2 本を使って壁や柱などに取り付けてください。

- 2本の壁掛け用ネジの取り付け位置 (上下幅 83.5 mm) を決める。壁掛け用ネジを壁に取り付ける際は、2に記載の矢印の間隔にネジを取り付けてください。
- ネジを壁に仮締めする。
- 仮締めしたネジに専用スタンドの穴を引っ掛け、ネジを本締めする。
- 本商品を、壁に取り付けた専用スタンドに引っ掛ける。



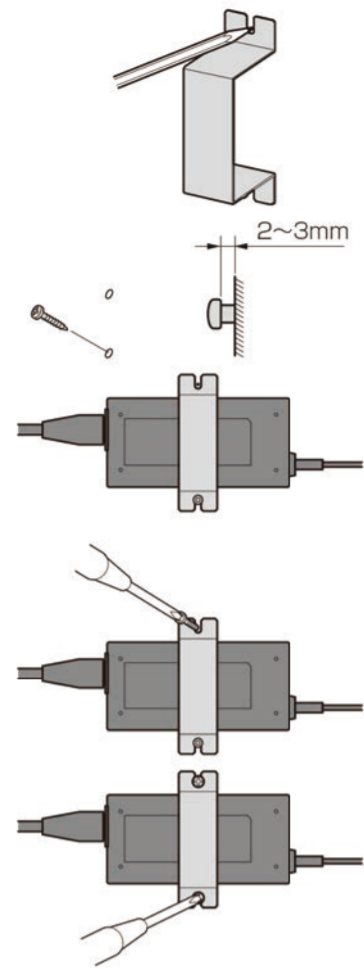
### 注意

- 力をかけすぎると本商品および壁が破損する恐れがあります。
- ドアの近くやベニヤ板などの薄い板壁、ボード板 (石膏板) などの壁に本商品を取り付けられないでください。振動や自らの重みで落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 本商品本体が、縦置きと同じ垂直方向となるように取り付けてください。

## 電源アダプタを壁に取り付けるには

電源アダプタを壁に取り付けて使用することができます。付属品の電源ブラケットと電源ブラケット用ネジ（長さ 10mm）2 本を使って壁や柱などに取り付けてください。

- 電源ブラケットを取り付け位置に当て、電源ブラケット用ネジの取り付け位置（上下幅 75mm）に印を付ける。
- 下側の電源ブラケット用ネジ（長さ 10mm）を壁に取り付ける。このとき、ネジの頭を壁より約 2～3mm 程度出した状態にしてください。
- 電源ブラケットを電源アダプタにかぶせ、下側の U 字穴を壁に取り付けたネジに引っ掛ける。
- 電源ブラケット用ネジ（長さ 10mm）を電源ブラケットの上側の U 字穴に差し込み、電源ブラケット用ネジを締める。
- 電源ブラケットの下側の電源ブラケット用ネジを締める。



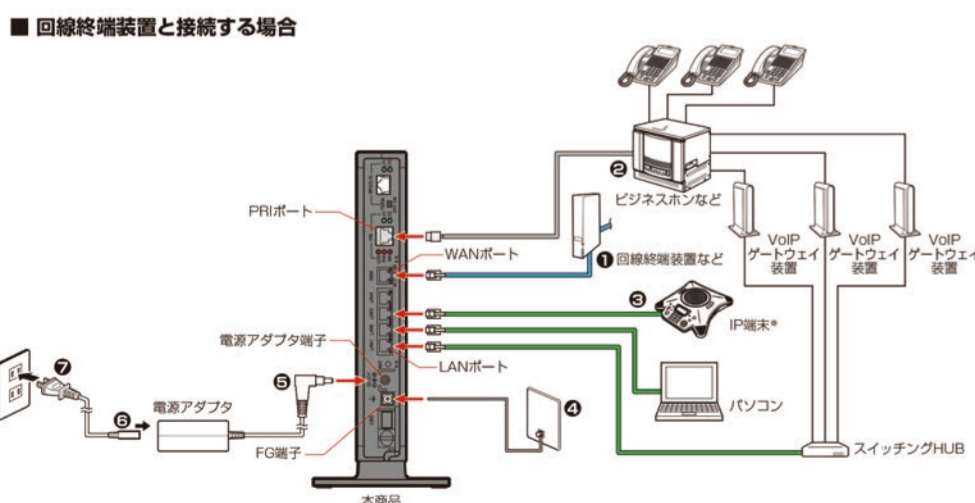
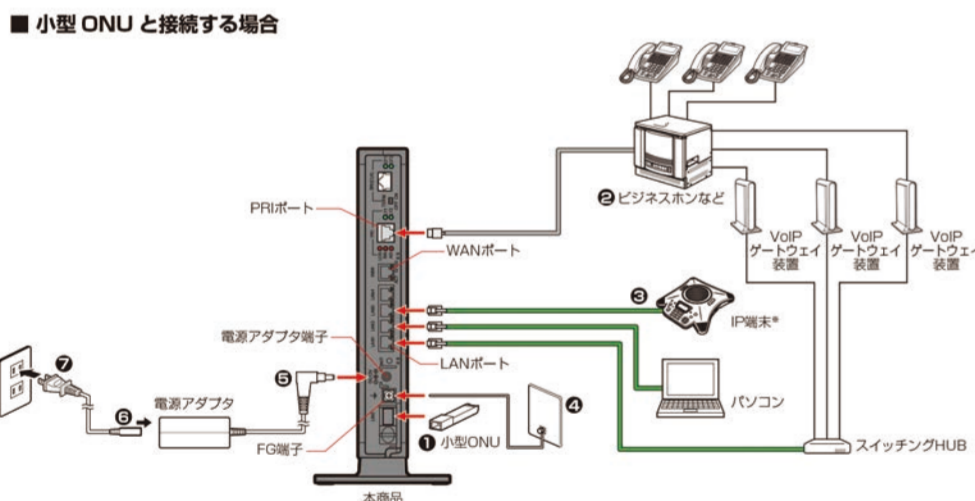
### 注意

- ドアの近くやベニヤ板などの薄い板壁、ボード板（石膏板）などの壁に電源アダプタを取り付けしないでください。振動や自らの重みで落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 電源アダプタは水平に取り付けてください。垂直に取り付けた場合、コードを引いたときに電源アダプタが落下して、けが・破損の原因となることがあります。
- 電源アダプタは動かないようにしっかりと固定してください。電源アダプタが落下して、けが・破損の原因となることがあります。

- お願い**
- 電源アダプタは品名紙（入力電圧等の記載がある側）が表になるように取り付けてください。

## 回線に接続する

本商品と回線、ビジネスホンやファクスなどの機器を接続します。本商品の接続は工事担当者が行います。本商品は、次のような構成で接続することができます。



※ IP 端末は、ひかり電話をご利用の場合のみ接続することができます。

## 1 本商品を回線終端装置などに接続する。

- 小型 ONU と接続する場合
- 小型 ONU を接続する
- ※小型 ONU は、電気通信事業者が提供する小型の光回線終端装置です。
- ※小型 ONU の接続方法・お取扱方法の詳細は、小型 ONU のマニュアル類（取扱説明書等）をご確認ください。
- ※小型 ONU 以外の装置は接続しないでください。
- ＝接続例＝
- ・本商品の小型 ONU 挿入口（LINE と表示）に小型 ONU を実装します。
  - ・小型 ONU 挿入口のカバーは左側（LINE 文字の天地方向で）ヘスライドさせて開けます。
  - ・小型 ONU は本商品の小型 ONU 挿入口に LINE 文字の天地方向で押し込み、抜けやゆるみがないことを確認してください。
  - ・小型 ONU に光ケーブルを接続します。

- 回線終端装置と接続する場合
- 本商品を回線終端装置などに接続する
- 回線終端装置などと、本商品の WAN ポートを付属品の LAN ケーブルで接続します。使用しない小型 ONU 挿入口のカバーは右側（LINE 文字の天地方向で）ヘスライドさせて閉めてください。

- 2 本商品をビジネスホンなどの機器に接続する。
- 本商品の PRI ポートにビジネスホンやファクスなどの機器を接続します。

- 3 本商品と IP 端末およびパソコンなどを接続する。
- 本商品の LAN ポートと IP 端末およびパソコンなどを LAN ケーブルで接続します。VoIP ゲートウェイ装置を使用する場合は、本商品の LAN ポートに LAN ケーブルで接続します。

- 4 アース線を FG 端子に接続する。
- 落雷などによる人身や装置の損傷を防ぐため、必ず接続してください。アース線は、お手もとの環境に合った長さのものを別途お買い求めください。

- 5 電源アダプタ本体の DC プラグを本商品の電源アダプタ端子に接続する。

- 6 電源コードの電源アダプタ側プラグを電源アダプタ本体に接続する。

- 7 電源コードプラグをコンセントに接続する。

### お知らせ

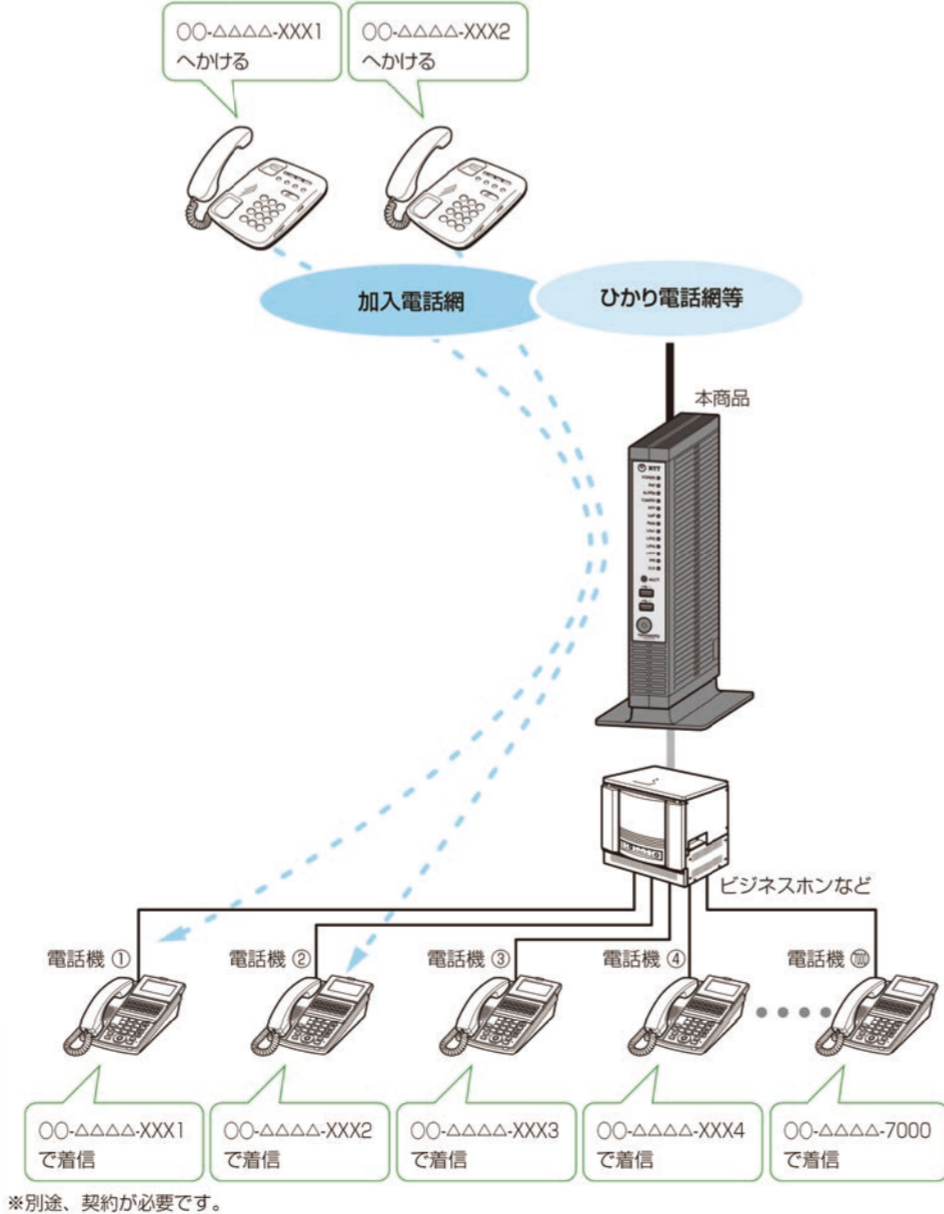
- IP 端末およびパソコンなどの設定方法は、各機器の取扱説明書などを参照してください。
- 本商品の LAN ポート下部に最大 8 台までの IP 端末と 38 台までの VoIP ゲートウェイ装置を接続することが可能です。

## 6. ひかり電話サービス等を利用する

本商品に接続した IP 端末やビジネスホンなどから相手の方と通話することができます。IP 端末や VoIP ゲートウェイ装置、ビジネスホンなどの詳しい操作方法は、各機器の取扱説明書などを参照してください。

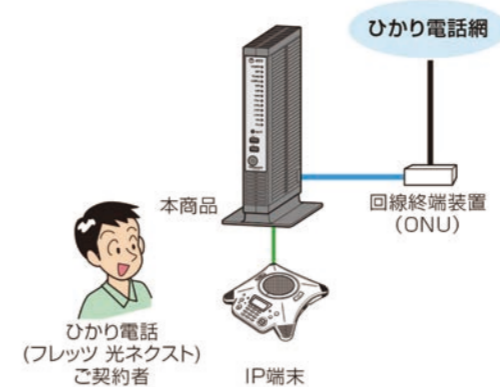
### 同時に複数の通話および複数の電話番号を利用する

契約により、本商品の下部に接続したビジネスホンや IP 端末を使用して、最大 300 チャネル<sup>※</sup>の同時通話ができます（PRI ポート使用時の同時通話は、最大 50 チャネル<sup>※</sup>になります）。さらに、最大 7000 個<sup>※</sup>までの電話番号をご利用になれます。



## IP 端末収容が可能（ひかり電話ご利用時）

本商品の LAN ポート下部に IP 端末を収容することで、映像通話、IP 電話会議等が可能です。また、高音質音声での通話が可能です（IP 端末同士の通話の場合）。



### ワンポイント

- LAN ポート下部に収容した IP 端末の内線番号は、「10 ～ 99」の 2 桁となります。IP 端末の操作方法は、各機器の取扱説明書などを参照してください。
- 本商品配下に接続したビジネスホンと、本商品の LAN ポートに収容した IP 端末との内線通話できません。

### お知らせ

- IP 端末は、お客様にてご用意ください。IP 端末の設定方法は、各機器の取扱説明書などを参照してください。
- IP 端末をご利用の場合は、本商品の下部に接続した VoIP ゲートウェイ装置に接続せず、本商品の LAN ポートへ接続してください。
- 本商品の LAN ポート下部に収容できる IP 端末は最大 8 台です。IP 端末の内線番号設定は工事担当者が行いますので、当社のサービス取扱所までご連絡ください（有料）。
- IP 端末どうしの内線通話は 1 通話のみ可能です。
- IP 端末どうしの内線通話中の IP 端末に、外線より着信があった場合、その外線を受けるとそれまでの内線通話は切断されます。
- IP 端末どうしの内線通話中、別の IP 端末へ内線転送することはできません。
- IP 端末どうしの内線通話中、別の IP 端末へ掛かってきた外線を別の IP 端末へ転送することはできません。
- 高音質通話、映像通話、IP 電話会議などは、それぞれに対応した機器が必要です。

## 7. インターネットに接続する

インターネットに接続する場合は、別途プロバイダとの契約が必要です。

### 本商品にパソコンを接続する

本商品の LAN ポートとパソコンを、LAN ケーブルで接続します。パソコン、本商品ともに電源を切った状態で取り付けてください。

### 本商品の設定を行うには（ログイン）

本商品に接続したパソコンの Web ブラウザで各種設定を行うことができます。

- 本商品に接続したパソコンで Web ブラウザを起動する。
- Web ブラウザのアドレス欄に「http://ntt.setup/」または「http://192.168.100.1」と入力し、「Enter」キーを押す。本商品の IP アドレスの初期値は「192.168.100.1」です。  
※ 本商品を VoIP ゲートウェイ集約装置の下部に接続している場合、本商品の IP アドレスの初期値は「192.168.200.1」となります。
- ユーザ名を入力し、[OK] をクリックする。  
ユーザ名初期値 user  
パスワード初期値  
パスワードは変更することができます。「取扱説明書」（別冊）の「6 管理する」の「パスワードを変更する」（P6-3）を参照してください。
- パスワードの初期設定を行う。  
画面に従って任意の文字列（半角英数字記号「[ ] / [ ]」のみ）で最大 16 文字までを入力してください。入力したパスワードは、「●●●●」で表示されます。
- 設定のトップ画面が表示されます。左側のメニューから項目をクリックして、各設定画面へ移動することができます。

### お知らせ

- パスワードは第三者に推測されにくいパスワードを設定してください。

## プロバイダの接続設定を行う（かんたん設定）

プロバイダの接続設定を行います。

- Web ブラウザを起動して、設定のトップ画面を開く。「本商品の設定を行うには（ログイン）」の手順 1～3 を行います。
- 「かんたん設定」をクリックする。
- 「接続先設定」をクリックする。
- 各項目を設定する。
- 「設定保存」をクリックする。取り消す場合は、「元に戻す」をクリックしてください。

## 接続状態を確認する

本商品の正面の PPP ランプが緑点灯していれば、セッションが接続しています。

### ワンポイント

- 設定画面左側のメニューから、「ヘルプ」をクリックすることで、現在表示している画面に対してのヘルプ画面が開きます。
- 本商品のログアウト操作はありません。設定画面を終了する場合は、ウィンドウの [X] をクリックして Web ブラウザを閉じてください。

### STOP お願い

- 設定画面での操作は、画面内に配置されているボタン等で行ってください。Web ブラウザのボタンやキーボードでのショートカットを使用すると、正常に動作しない場合があります。

### お知らせ

- 「設定保存」をクリックする前に再起動をしたり、停電があった場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 画面はお使いのパソコンによって一部異なる場合があります。

## 8. 再起動を行う

### Web ブラウザから再起動する

- Web ブラウザを起動して、設定のトップ画面を開く。「本商品の設定を行うには（ログイン）」の手順 1～3 を行い、設定のトップ画面を開きます。
- 「メンテナンス」をクリックする。
- 「装置再起動」をクリックする。装置再起動画面が表示されます。
- 「実行」をクリックする。
- 機器のランプで再起動を確認した後、「再表示」をクリックして画面を再表示させます。

### STOP お願い

- 再起動が完了するまで（CONFIG ランプが点灯または点滅するまで）本商品の電源を絶対に切らないでください。
- Web ブラウザから再起動したときに、再起動後に「Internet Explorer」ではこのページは表示できません」などと表示される場合があります。この場合は、しばらく待ってから Web ブラウザの「更新」をクリックしてください。

### お知らせ

- 各種設定で「設定保存」をクリックする前に再起動をした場合、設定データは最後に保存された値になります。
- 通話中に再起動を行うと、通話が切断されます。ただし、緊急通報中及び通話後 6 分間は再起動されません。
- 再起動が完了するまで約 2 分かかります。再起動完了するまでひかり電話サービス等はご利用できません。本商品の LAN ポート下部で IP 端末をご利用の場合は、本商品の再起動完了後、IP 端末を登録し直す必要があります。IP 端末の操作方法は、各機器の取扱説明書などを参照してください。
- インターネット接続を行っている場合は、再起動の際にインターネット接続が切断されます。

## 本商品のマニュアルについて

本商品のマニュアルは、以下のサイトからダウンロードすることが可能です。

[NTT 東日本]  
NTT 東日本 HP トップ → 「法人のお客様」 下部 「サポート」 → カテゴリから探す → 「情報通信機器」 → 製品を探すの一覧から Netcommunity OG2310Xi を選択  
<https://business.ntt-east.co.jp/support/product.html>

[NTT 西日本]  
NTT 西日本 HP トップ → 「法人のお客様」 下部 「中小規模法人向け」 → カテゴリ一覧 → 「その他ビジネス機器」 → 「ダウンロード」 下部 → 「取扱説明書」 → 「検索」 にて  
■ 商品カテゴリ：「ネットワーク構成機器」を選択  
■ 商品名：「Netcommunity OG2310Xi（情報機器）」を選択  
■ キーワード：空白  
→ 「[以上のご利用条件に同意して電子取扱説明書の検索に進む]」ボタンを押す。  
[https://www.ntt-west.co.jp/smb/kiki\\_info/manual/](https://www.ntt-west.co.jp/smb/kiki_info/manual/)